

馬頭小学校
「人権の花運動」

子ども達が協力して花を栽培することで情操をより豊かにし、命の大切さや人権思想に対する理解を深めてもらうことを目的として那須人権啓発活動地域ネットワーク事業「人権の花運動」が馬頭小学校で行われました。

人権擁護委員を代表して、高林和男さんと高田敬さんからインパチェンスとニチニチソウの苗が贈呈され、20名の園芸委員会の児童の皆さんによって丁寧に植えられました。

委員長の小松凌くんは、人権を守る心を大切にしていきたいとお礼の言葉を述べました。



関東高校アーチェリー大会で
星亜沙美さん(矢叉)が準優勝

6月6日から7日にかけて、小川運動場において、関東高校アーチェリー大会が開催されました。開会式では栃木県アーチェリー協会会長でもある川崎和郎町長のあいさつに続き、女子個人の部に出場する星亜沙美さん(馬頭高校3年)が選手宣誓をしました。

競技は常に風が吹く悪コンディションの中で行われましたが、地元馬頭高校から個人の部に出場した星さんが準優勝、大野雄宏さん(3年)が第4位に入賞、また、女子団体の部では烏山女子高が初優勝するなど、地元勢が大健闘しました。

県民の日記念式典で
薬利小学校PTAが優良団体表彰

6月15日、県総合文化センターで開催された県民の日記念式典で、薬利小学校PTAが優良団体として県教育委員会より表彰されました。

薬利小学校PTAは現在46名の会員と地域住民160余名の賛助会員により活動しており、学校周辺の豊かな自然環境を活かした「太陽と花と緑」の学校を目指し、長年、緑化活動を積極的に展開してきました。

平成17年には栃木県学校環境緑化コンクールPTA協力団体賞、全日本学校関係緑化コンクールPTA協力の部ノースロップ賞を受賞するなど、学校・家庭・地域が一体となって活動してきた功績により、この度の受賞となりました。



消防救助技術大会
出場選手激励会

第35回県消防技術大会に出場する選手を励まそうと6月17日、馬頭分署訓練棟前で出場選手激励会が開催されました。

南那須地区広域行政事務組合の大谷範雄組合長は「当地区代表として、日頃の訓練の成果を発揮し、素晴らしい技術を披露して下さい」とあいさつ。選手はロープブリッジ救出・渡過、ほふく救出、はしご登はん、引揚救助の5競技を披露しました。

引揚救助に出場する和地哲史消防士長(健武)は「今回で4回目の出場なので、ぜひ一番目指して頑張ります」と意気込みを語ってくれました。

新たな特産品を目指して
温泉トラフグ試食会を開催

6月17日、温泉トラフグ試食会が開催され、地元温泉旅館や料飲組合、報道機関など関係者45名が出席、海なし県の当町で養殖されたトラフグ料理に舌鼓を打ちました。

主催者である里山温泉トラフグ研究会の野口勝明代表幹事は「この温泉トラフグが那珂川町の地域振興と新しいブランドとして広まることを期待します」とあいさつ。今年から旧武茂小学校の空き教室を利用し、1000匹(1トン)を実証試験として養殖、来年以降は1万匹(10トン)の水揚げを目指します。

「八溝ししまる」のイノシシ肉に続き、温泉トラフグが新たな町の特産品に加わり、今後が楽しみです。



ホタル鑑賞会&
コンサートin富山

とみやまの郷づくり会主催によるホタル鑑賞会&コンサートが6月20日富山多目的集会所で行われました。今年で3回目となるこの催しには昨年を上回る約500人の観客が訪れ、共催の県青年会館、コンセーレ里山学校の子供達も地元元の皆さんと共に会場を盛り上げました。

300個のエコキャンドルや提灯などで演出された会場には、富山地区の皆さんによる模擬店が来店され、岡倉ゆかりさんや泉隆夫さん、風土記の丘風クラブの皆さん等によるコンサートが行われました。

盛り上がる会場とは対照的に富山の川辺や田んぼの畦には無数の螢が優しい光を放っていました。

花菖蒲まつり

わがまち自慢推進事業「花菖蒲まつり」が小川商工会主催により6月21日、小川のふるさと森公園で行われました。

会場には、鮎の塩焼きや焼きそばなどの模擬店が来店され、風土記の丘風クラブによるオカリナ演奏や語り部の会によるまほろば語りなどのイベントが催されました。

訪れた人は思い思いに、雨に濡れてしっとりとした白や紫色の美しい花菖蒲をフィルムに収めたり、囲炉裏の煙がすかすかに漂う匠の館で、オカリナ演奏やまほろば語りに聞き入っていました。



ながわエコキャンドルナイト

6月21日の夏至の日は、電気を消してエコでスローな夜を過ごそうという世界的なイベントの日でもあり、当町でも役場職員有志による「勝手に助っ人隊」、馬頭商工会や馬頭まちづくり委員会の主催によるてんぷら油などの廃油を材料としたエコキャンドルづくり教室が、山村開発センターで開催され、町内の親子連れなど約90名が参加しました。

参加者の皆さんは出来上がったエコキャンドルを持って、馬頭広重美術館駐車場や役場庁舎周辺でライトアップを実施、キャンドルの炎を見つめながら、身近なことからできるリサイクル活動と環境保護について考えました。

